

環境科学会2019年会における優秀発表賞の応募者募集

環境科学分野の発展とその将来を担う創意ある若手研究者・学生等を育成・奨励することを目的として、2008年会より「優秀発表賞（富士電機賞）」を創設しました。年を重ねますごとに大変な盛り上がりとなっております。2019年会においても引き続き実施しますので、下記の趣旨をご理解の上、積極的にご応募くださるようお願い申し上げます。また、指導教員等の皆様におかれましては、是非とも多くの方々に応募を勧めていただきますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

若手育成事業委員会

記

1. 環境科学会年会において、研究成果を発表した若手研究者・学生等の中から、優秀な発表を行った者に「優秀発表賞」を授与します。
2. 応募資格は、高校生以下（その指導者を含む）が団体として応募する場合をのぞき、本年4月1日現在で満35歳未満の個人とします。以下の3つの区分があります。
 - ①ポストクおよび博士課程学生の部
 - ②修士課程（博士課程前期を含む）学生の部
 - ③学部学生・高専生・高校生等の部前年度に修了または就職した者が在学中の成果を発表する場合も含みます。
3. 高校生以下（その指導者を含む）に限り、団体としての応募が可能です。この場合、応募時にすべての発表者を登録した上で、当該発表者すべてが年会に参加してポスター発表を行ってください（団体に指導者を含める場合は、当該指導者もポスター発表に参加する必要があります）。
4. 応募は、年会発表申込に合わせて学会ホームページで行います。
5. 申込期限は、年会発表申込と同じく、2019年6月5日（水）17時です。
6. 応募者が多数となった場合には、発表要旨原稿による事前審査を行う場合があります。
7. 選考にあたって、応募者全員に、年会初日のコアタイムにポスター発表を行っていただきます。年会講演発表における区分を「1. 口頭発表」として申し込まれた場合でも、優秀発表賞に応募される場合にはポスターの作成と発表が必要になりますのでご注意ください。
8. ポスターの作成要領は学会ホームページに掲載します。一般のポスター発表と同じです。
9. 優秀発表賞選考委員会は、発表要旨原稿とポスターの内容およびコアタイムの発表者による説明等をもとに採点を行います。さらに、当日の年会に参加する正会員による投票結果を加味して最終審査を行い、上記の①～③の三区分それぞれから若干名を「優秀発表賞」に選考します。さらに、三区分の中で最もすぐれた発表を行った者を「最優秀発表賞」に選考します。
10. 受賞者は、年会当日の交流会に招待され、表彰状と副賞が授与されます。なお、団体応募の場合は、原則として、賞状には団体名を記します。

* 問合せ先 *

公益社団法人環境科学会 年会委員会（E-mail: nenkai2019@ses.or.jp）